



## アクティビティ STEP1-C2 24 時間 SDGsを探せ ～SDGsを詳しく調べよう～

SDGsの調べ学習をすることで、社会問題をより包括的に理解することができ、自分の興味がどこにあるかも明確にすることができます。このアクティビティを通して、SDGsとの私たちの生活が深くつながっていることが分かり、SDGs解決には日々の行動を意識することが重要であると認識できるようにしていきます。

目的: 私たちが普段過ごしている日々の中にも、社会問題に関係する事象がたくさん見られます。様々な社会問題が身近にあることに気づき、その問題を解決するために、日本を含め世界各国の社会問題を解決するために SDGsが世界で決められ、ゴールに向けて動いていることを知り、国際社会の一員として身近なことからできること、国際社会に対してできることを考える意識を醸成します。

所要時間: 30 分

実施基準: ★★

形式: グループワーク/ 個人ワーク

用意する物:

- ・シチュエーションシート(全 8 種類。8 グループ各一枚、4 グループ各 2 枚、同じものを複数枚用意してひとグループ2~4 枚なども可能。)
- ・SDGsカード(各シチュエーションシート 1 枚につき 1 セット。予め各ゴールの 17 枚にカットしておく)

ワークの進め方:

1. グループごとにまとまって座る
2. ワーク①身近な社会問題を発見 を実施

所要時間: 各グループシチュエーションシート 1 枚の場合 5 分、2 枚の場合 8 分程度、様子を見ながら延長

進め方: シチュエーションシートを各グループに配布。

「みなさんの日常のシチュエーション例を抜き出したシートになります。私たちが生活する中にも、ふと視点を  
変えると様々なことが見えてきます。今日はその日常の中でも、社会問題について注目してワークを実施していきたいと思います。今手元にあるシチュエーションシート(それぞれ、通学路や家、放課後など違います)の中から、社会問題に関係する事柄に○をつけて、どのような問題か、何が問題なのかを話して、絵の外側に線を引いて書き出してください。見えている事象だけでなく、関連することなども想像して下さい。」

3. SDGsの説明

所要時間: 5 分

進め方: SDGsについての資料を配布し、説明する。

参考: <https://ftcj.org/we-movement/sdgs>

「SDGsは諸外国の問題に対するゴール設定ではなく、私たちの住む日本における問題も含み、それらを解決するために設定された、とても身近なものです。さきほど取り組んだワークで書き出した社会問題がどの

SDGsと繋がりがああるかを次に考えていきたいと思ひます。」

#### 4. ワーク②:SDGs と各社会問題を結びつける を実施

所要時間:5 分

進め方:書き出した社会問題と SDGs を結び付けていきます。

SDGsのカードのセットをシチュエーションシートの枚数に応じて配布

「ワーク①で書き出した社会問題を解決する動きは、SDGs の 17 ゴールのうち、どれに関係していると思ひますか?シチュエーションシートの空いているスペースに関係している SDGsのカードを置いて、書き出した社会問題と線でつなげてください。進めていく中で、新しく社会問題に気づいたら書き足して下さい。」

#### 5. 他のグループ・シチュエーションを見る

所要時間:5 分

進め方:他のグループが書き出した社会問題と SDGsへの紐づけを知ることを目的として、各グループのシチュエーションシートを見て回る時間を設けます

#### 6. 気づきのシェア

所要:5 分~

他のグループを見て回って、気づきのシェアの時間を設けます。

- ・どのような傾向があったか
  - ・自分たちが取り組んだシチュエーションシートと関連性はあったか
- 様子を見ながら、感想に加え、上記の内容に触れるように問ひかける。

#### 7.グループごとに、どのような意見がでたかを発表する。

#### 8.私たちの生活の中で工夫できることを話合ひ、すぐにできることが無いかを考え、書き出し、発表する。